

特集◆通信制が開く教育の未来

- 通信制こそブルーオーシャンへの水路  
元 東京大学 理事 上杉 道世 …… 2
- 通信制が開く教育の未来 八洲学園大学の取り組み  
学校法人八洲学園 理事長 和田 公人 …… 6
- 「ネットの大学 managara」の取り組みとこれから  
～大学生生活のすべてがオンラインで完結～  
新潟産業大学 学長 星野 三喜夫 …… 10
- ウッド大学の意義と取り組み  
ウッド大学部 学院長 小野 裕 …… 13  
ウッド大学部 入学課 サポート講師 板倉 広征
- 東京通信大学の取組とオンライン大学の可能性  
東京通信大学 情報マネジメント学部 教授、メディア教育支援センター長 加藤 泰久 …… 19
- 放送大学におけるWeb授業の実施報告と今後  
放送大学 教養学部 教授 青木 久美子 …… 24
- 新たな授業形態の登場による単位制度の今日的な課題  
遠隔授業と面接授業、通信制と通学制との区分をめぐって  
京都大学大学院 教育学研究科、日本学術振興会 特別研究員 澁川 幸加 …… 29
- 通信制大学を含むこれからの大学教育の可能性  
東海学園大学 名誉教授 神谷 正義 …… 37

◆連載

- 職場の人事・労務管理 (185) 中途採用比率の公表  
㈱シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 45
  - 大学マネジメントのためのBOOK・DIGEST (140)  
篠田 道夫 著 『大学改革の処方箋 中長期計画推進・教育改善・職員力向上』  
元 東京大学 理事 上杉 道世 …… 46
- 
- News Clip (12) (16) (28) ■ 編集長から (48)

■表紙の写真 デ・ラ・サール大学 (フィリピン) De La Salle University

デ・ラ・サール大学は、フィリピンの首都マニラに位置するカトリック系の私立大学である。1911年6月16日に同地に開設されたラ・サール・サールスクールを系譜とし、1975年2月19日に大学に昇格した。ラ・サール会が設立した男子校として設立されたが、1973年より共学となっている。1990年代より研究への注力高め、現在では、同国を代表する私立大学に発展している。

現在では、8学部11研究所、学部生11,527名、大学院生5,177名、常勤講師477名を有する研究大学に発展をした一方、ラ・サール・サールの教義である“奉仕への熱意”に基づき、経済的に恵まれない者への奨学金や地域を対象にした生涯学習も充実した大学である。

本学からデ・ラ・サール大学への派遣交換留学を経験した学生は、授業中に間違に行われる講義に様に驚かされると言う。授業に参加するフィリピン人学生の多くが、ラ・サール・サールとしての自負と責任を持ち、フィリピンと世界の将来に自熱した議論を交わすというのだ。

自身が通う大学への帰属意識と愛校心、そして、高等教育機関で学ぶ喜びと大局的視野を、学生に与えることのできる大学教育あり方を、フィリピンの地で考えさせられた思い出である。

(写真・文 国士館大学 牧 裕也)